



NUMAZU

2006

会報

No.702

9

Lions Club International



「白樺と高原のユリ」(富士見高原ゆりの里)8月上旬 写真部撮影会 L.土屋栄一

国際協会テーマ

"We Serve"

複合地区スローガン

"未来につなげる いのちとひかり" 今、日本の真ん中から

C地区スローガン

"奉仕を通して隣人への思い遣りと社会への気遣いを"

クラブスローガン

喜んで参加する・協調する・奉仕する



We Serve

沼津ライオンズクラブ



7月第1例会



竹村会長挨拶

# 初 例会 竹村体制 いよいよ始動!!

2006~2007年度 会長基本方針

「原点に立ち返って奉仕する喜びを!」

“喜んで 参加する・協調する・奉仕する”

小さくても喜んで参加する心の奉仕を実践するため、是非とも  
クラブ全会員のご理解、ご協力をお願い致します。



地区役員委嘱状の伝達  
334-C地区名誉顧問 L.土屋 誠司



前地区役員へ記念品贈呈  
L.土屋 誠司・L.渡辺 章・L.土屋 達郎・L.秋山 茂



前三役へ記念品贈呈  
L.小原 嘉弘・L.芹澤 明寛・L.井上 孝喜

本年度のアクティビティーでお世話になる  
ご来賓をお招き致しました。



沼津野球連盟学童部  
部長／高吉 文雄様  
事業部長／塙田 隆祐様

継続アクティビティーの代表の1つである選抜少年野球沼津交流大会への後援を本年度も行います。  
メンバーと子供達との交流の場となる様、参考し工夫していきましょう。



社会福祉法人静香会  
L.尾崎 和治

本年度知的障害者及び精神障害者に対して、作業訓練を通じ、自立に必要な基本的生活習慣の確立と社会復帰の促進を図る。静香会の施設訪問を実施し交流を図ります。



会長／波辺 雅夫様 相談役／稻田 喜一様  
市内小中学校へ市民憲章額の贈呈や地域社会との交流を図ります。



沼津ライオネスクラブ 本年度の新三役  
会長／杉本 万千様 幹事／芹澤 礼子様  
会計／金井紀美江様  
本年度お互いに協力し頑張りましょう。

# 7月第2例会



# 新委員長より 委員会方針発表



同好会への助成金贈呈  
写真部 L.土屋 荣一 麻雀部 L.芹澤 明寛  
ゴルフ部 L.田中 章生 コーラス部 L.田崎 守啓

各委員会打ち合わせ風景  
委員長より本年度の活動方針及び抱負を発表していただきました。メンバー皆様で協力し目標の達成、活力ある沼津ライオンズクラブにしていきましょう。

## 2005～2006年度皆出席者紹介

L.赤井 晋一	L.赤堀 肇紀	L.秋山 茂	L.市川 洋一	L.井上 孝喜	L.稻野 雅信	L.岩崎 常彦	L.大川 祐輝
L.大古田一郎	L.小原 嘉弘	L.勝又 佳員	L.金井 隆直	L.河村 忠彦	L.川原田 喬	L.神農 国彦	L.小池 禮二
L.後藤 行宏	L.島田 雷太	L.杉山 征男	L.鈴木 忠一	L.瀬尾 孝寛	L.芹澤 明寛	L.芹澤 洋	L.外 信之
L.竹村 喜次	L.田崎 守啓	L.田中 章生	L.丹澤 忠芳	L.土屋 荣一	L.土屋 達郎	L.露木 義光	L.長島 幡泰
L.中村 逸郎	L.名取 正純	L.野田金次郎	L.服部 行眞	L.廣崎 大	L.古澤 隆	L.保坂 一巳	L.前田 利定
L.水口 隆太	L.村林 照夫	L.持田 俊樹	L.横山 業	L.渡邊 章	L.土屋 誠司(終身)		

※2006～2007年度クラブ在籍者を50音順にて氏名掲載

※ (網掛け)はマーク・アップなしの皆出席者(9名)

以上46名



## コーラス部

- 発足/2002年2月
- 例会/月1回 第二金曜日 18:30～20:30
- 場所/沼津千本プラザ

- 会費/(半期)15,000円
- クラブのモットー/“誰でも、簡単で楽しく歌う”
- 問題点/憶えるのは遅く忘れるのは早いこと。



指揮・指導 後藤 修先生  
特 技 忍 耐

ピアノ 鈴木江美先生  
特 技 ほめ上手



合唱風景テノールパート

例会の最初はまず準備運動から始まります。体をほぐして发声練習。腹式呼吸でフーフーハッハッとしているうちに、だんだんやる気になってきます。初めての曲は最初バラバラで歌っていながら笑ってしまいます、2度、3度繰り返すうちに不思議と聞ける様になります。1回の例会で4曲程度練習します。

現在練習しているのは、①ともしび②ラノビア③トロイカ④別れのタンゴ等ですが、レパートリーは20曲以上になっています。発表の場が少ないので、多少欲求不満気味のメンバーも出てきていますが、楽しく歌っています。カラオケばかりではなく、たまには真面目に歌ってみませんか。腹式呼吸で健康にも良く、体力も使いますので、歌った後のビールは最高ですよ。新規入会お待ちしております。

### メンバー紹介

L.市川 洋一	L.田崎 守啓
L.稻野 雅信	L.丹澤 忠芳
L.勝又 佳員	L.土屋 荣一
L.斎藤 克弥	L.野田金次郎
L.佐藤 安男	L.古澤 隆
L.佐野 雅樹	L.山上 明倫
L.島田 雷太	L.山本 博章
L.瀬尾 孝寛	L.横山 業
L.竹村 喜次	



打合せ風景

次回はゴルフ部の特集を掲載致します。  
お楽しみに!!

“人を知る”をテーマに本年度4回のメンバーズガイドが開催されます。

## 8月第1例会

# メンバーズガイド(I)

入会当時の沼津ライオンズクラブの思い出、クラブの活動歴や当時の沼津の商店街の様子、そして今後のクラブに望むことなどをお話しいただきました。



第6期

(在籍年数／42年目)

L.白壁 文敏

入会年度 昭和39年10月・1964年  
スポンサー 河野 武一郎  
生年月日 昭和4年2月5日(1929年)  
年齢 77才  
会社住所 沼津市大手町  
会社名 (株)マルト白壁本店  
役職名 代表取締役 会長  
自社紹介 吕服店  
(きもの・和装小物などの販売)  
ライオンズ歴 会計 1980~81年  
会長 1991~92年

東京オリンピックの年に入会し同期入会は8名でした。その時のスローガンが、“明るく住みやすい街づくり”でアイバンク運動の前身の小さな親切運動が始まった時でした。また、公会堂で大講演を行ったりエクステンションが盛んに行われていました。入会の翌年に千本LCが出来ました。

会長の時には、せっこう省援助盲人復明協会のご来賓の歓迎・接待をしたり、移動例会やチャリティー例会などの思い出が多くあります。スローガンは、“日々新た 和が広がる奉仕の輪”でした。

仲見世商店街が、闇市からアーケードが出来て、立派な商店街に変貌したのもちょうど入会した頃でした。



パネルディスカッション



第12期

(在籍年数／36年目)

L.赤井 晋一

入会年度 昭和45年10月・1970年  
スポンサー 大古田 昇  
生年月日 大正6年3月1日(1917年)  
年齢 89才  
会社住所 沼津市大手町  
会社名 (有)アカイラジオ商会  
(有)磁気シャワー赤井  
役職名 会長  
自社紹介 家電製品・CD販売・磁気治療  
ライオンズ歴 会計 1974~75年

大阪万博の年に入会し、当時言わされたのが、ライオンズには1つの義務がある、それは例会出席である。出席を約束して、入会したので、今まで通してきました。途中で義務ではなくなったが、習慣で現在も続いている。(36年間100%出席、メイクアップ無の皆出席中) LCIFは現在14回になっているが、あと2年は続けたいと思っています。

入会当時の人達は、ライオンズの申し子のような人が多くて、迷惑をかけない様に努力していました。

36年間皆出席(メイクアップ無)すばらしい偉業です。沼津LCの誇りです。



4人のライオン



聴いてる様子



第21期

(在籍年数／27年目)

L.中村 逸郎

入会年度 昭和55年3月・1980年  
スポンサー 生高村 実  
年月日 昭和4年9月7日(1929年)  
年齢 76才  
会社住所 沼津市大手町  
会社名 (株)カメラのナカムラ  
役職名 代表  
自社紹介 カメラ・DPE小売  
ライオンズ歴 会計 1982~83年  
幹事 1992~93年

20周年の年に入会。20周年の行事は、沼津学園の講堂を借りて盛大に行なった、強い印象があります。カメラ・写真材料店をしていました。入会当時から、多くの知り合いがいました。一番大変だったのは、情報委員長でした。会報は沼津LCの歴史を綴り、永久に残る物ですので責任を感じていました。当時は毎月発行し、平均10ページの記事を掲載していました。編集・企画を事前にしておかないと、締切(第2例会)までに間に合わなくなってしまい、大変だったことを憶えています。ただ今では楽しかった思い出になっています。会計の時には、支払いに関して100%小切手で行いました。支出に関して正確で、間違えないよう気をつけていました。毎月、月末、決算書を組んでおりました。



ローア

# 8月第2例会

## メンバーズガイド(II)



第14期

(在籍年数／34年目)

L. 土井 達夫

入会年度 昭和47年10月・1972年  
 スポンサー 山本 安彦  
 生年月日 昭和7年1月2日(1932年)  
 年齢 74才  
 会社住所 沼津市足高  
 会社名 土井製菓(株)  
 役職名 取締役 会長  
 自社の紹介 菓子製造 卸・小売業  
 (雅心苑)  
 ライオンズ歴 大会・情報・出席委員長、

入会式の当日、ゴルフ部に誘われ入部し、翌年のゴルフ部の幹事を頼まれました。翌年には、倉敷LCとの合同コンペを初めて沼津で行った思い出があります。

当時、新入会員は、方々の周年行事に自発的に参加しており、制服・制帽で参加し、帽子のバッヂの交換がさかんだった事が印象に残っています。

大会委員長の時、例会は桃中軒だけで行っていましたが、初めてブケ東海で納涼例会を行い、bingoゲーム(木枠にはめ込む)で盛り上がった思い出があります。世界大会に2度(ハワイ・オーストラリア)行き、大変楽しかったです。

また植樹は、継続事業として、何年もかけて、計画的に行い、日々的にやっていった方が良いと思います。

入会当時の沼津ライオンズクラブの思い出や印象に残っている出来事、クラブの活動歴、そして今後のクラブに望むことなどをお話しいただきました。



出前方式の食事風景



第16期

(在籍年数／32年目)

L. 土屋 誠司

入会年度 昭和49年10月・1974年  
 スポンサー 小林 雄一郎  
 生年月日 昭和5年3月5日(1930年)  
 年齢 76才  
 会社住所 沼津市大岡  
 会社名 (株)富士和  
 役職名 会長  
 自社の紹介 建設コンサルタント・地質調査  
 幹事 1980~81年  
 会長 1990~91年  
 RC 1993~94年  
 ガバナー 2004~05年

会計事務所のご縁で入会し、同期入会は11名、総員102名だった。会報は、大事で記憶はだんだん忘れていくが、会報があると、当時の状況をなつかしく思い出すことができる。沼津LCは、楽しいと同時に、大人のクラブで政治・宗教に触れない原則を守っている。

沼津LC=アイバンクということで、継続して行くことは非常に大事である。どこに行っても沼津LCのオリジナルであるアイバンクのことを聞かれるので、伝統を守る必要がある。40周年の時、中国から2名連れてきたが、角膜がなかった。L. 勘山の檀家さんにお願いして、角膜の提供をして頂き、窮屈を脱したことがあった。これからもメンバーの才能を結集していくことが大事だと思う。



4人のライオンによるパネルディスカッション



第15期

(在籍年数／33年目)

L. 飯田恵一郎

入会年度 昭和48年11月・1973年  
 スポンサー 稲岡 重司  
 生年月日 昭和10年5月5日(1935年)  
 年齢 71才  
 会社住所 沼津市井手  
 会社名 株式会社飯田建設工業  
 役職名 代表取締役 社長  
 総合建設業  
 自社の紹介 幹事 1987~88年  
 ライオンズ歴 会長 1993~94年

入会式に何も知らずに連れてこられ、翌日松崎LCの認証式に新入会員3人で行くことになったが、他の2人は来ないで大変な目にあった思い出があります。大会委員長の時、世界大会(ハワイ)へ44名で行ったが、宇野ガバナーが参加しなくてがっかりした憶えがあります。沼津LCの印象は、何かやろうとするとなかなか動かないが、一度流れ始めると一致協力してもらえる、和やかで大人のクラブという印象です。

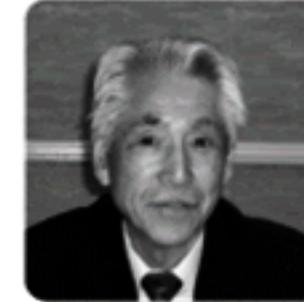
最近クラブの決定事項は、理事会のようになっているが、例会が主導する原点に返る必要があるのではないか。クラブの活性化のため、スポンサーは新入会員の面倒をしっかり見て、新しく入った会員には、早く役をやってもらい、クラブのいろいろな事を憶えて、役を通じて馴染んでいくことが、出席率の向上、クラブの活性化につながると思う。



イスの配置も工夫します



真剣に聞く会員のみなさん



第17期

(在籍年数／31年目)

L. 横山 業

入会年度 昭和50年10月・1975年  
 スポンサー 鈴木 健司  
 生年月日 昭和4年2月24日(1929年)  
 年齢 77才  
 会社住所 沼津市新沢田  
 会社名 (株)横山製材所  
 役職名 取締役  
 自社の紹介 製材・木材・建設資材販売  
 ライオンズ歴 会計 1989~90年  
 会長 1996~97年

入会式の日は、出張で出席できなく、次の例会で紹介して頂いた記憶があります。例会出席のことは、厳しく説明を受けました。その後、届出欠席をしたのですが、事務局から、メイクアップの案内と、大変丁寧(脇し)な次回出席依頼が届きました。そこで千本LCへメイクアップへ行きました。登録を済ませ待っていると、誘導係の方に案内され入場していくと、大きな拍手で迎えられ、メインテーブルに座り、ゲストとして紹介されました。苦い思い出があります。

沼津LCもまもなく半世紀を迎えます。今まで工夫していろいろな事をやってきました。小泉首相ではないが、ぶっ壊して、新たに出発する時期にきているのでは、ないでしょうか。これから役員には、新しい発想を期待したいと思います。